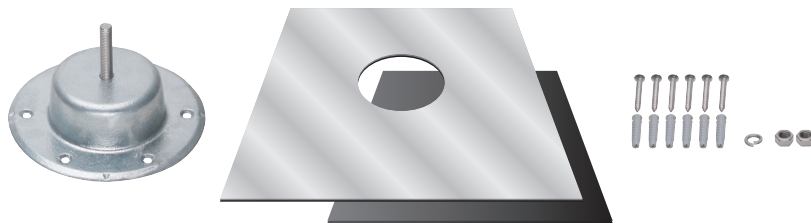


カネソウ 太陽光発電用あと付基礎金具 (露出塩ビシート防水の場合) 施工要領書

対象製品

製品符号：KPV



この度は、カネソウ製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの「施工要領書」をご一読いただきますようお願いいたします。
間違った施工・取扱を行いますと、製品の損傷などの事故につながる可能性があります
ので、ご注意ください。

カネソウ株式会社

〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地

TEL (059) 377-3232 FAX (059) 377-3905

東京支店

TEL (03) 3433-6645

大阪営業所

TEL (06) 7639-5870

仙台営業所

TEL (022) 214-8088

福岡営業所

TEL (092) 432-2532

URL: <https://www.kaneso.co.jp/> E-mail: info@kaneso.co.jp

この内容は2024年10月現在のものです。仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

307-2K

施工要領（露出塩ビシート防水の場合）

1.適用

本施工要領書は、RC造の既存露出塩ビシート防水層の上に施す、部分防水工法の手順を示すものです。

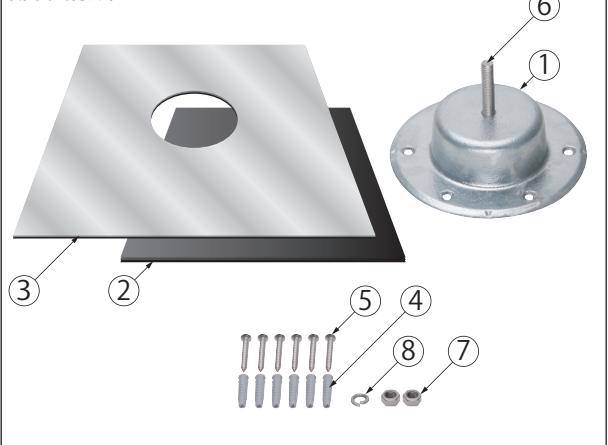
2.使用材料

部番	品 名	規 格	仕 様	商 品 説 明
①	あと付基礎金具	—	ダクタイル鋳鉄FCD500 溶融亜鉛めっきHDZ55	太陽光パネル用架台を支えるための基礎金具
②	下部防水シート	EG3000	非加硫ブチルゴム t=3mm×300mm×300mm	あと付基礎金具の下部に使用する強粘着シート 両面離型紙付
③	上部防水シート	S-20A	ポリエステルネット付非加硫ブチルゴム t=2mm×400mm×400mm	あと付基礎金具の上部に被せる防水シート 片面離型紙付
④	アンカープラグ	φ8×40	ナイロン製拡張固定式	あと付基礎金具を躯体に固定するための部品
⑤	固定ねじ	φ6×50	ステンレス	アンカープラグにねじ込む固定ねじ
⑥	ボルト	M12×60	ステンレス	太陽光パネル用架台をあと付基礎金具に固定するための部品
⑦	六角ナット	M12		
⑧	ばね座金	呼び12		

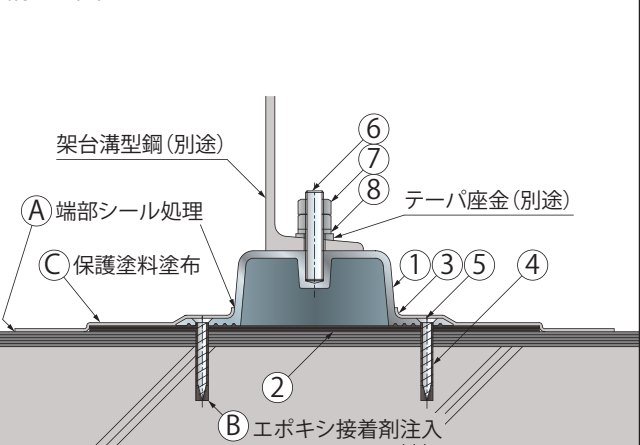
副資材（別売）

①	ブチルゴムシート用 接着剤	L	第四類・第一石油類	溶剤系の接着剤で屋上・露出面と防水シート および防水シート同士の接着剤、防水シートの 端部シール剤として用いる
②	エポキシ接着剤	—	二液タイプエポキシ樹脂	防水層貫通穴部に注入し、アンカープラグの引 き抜き強度を高める
③	トップコート	—	アクリル	上部防水シートの保護・耐久性持続のために 必要に応じて塗布使用する保護塗料
④	オートンシーラー プライマー	OP-2017	第四類・第一石油類	塩ビ用プライマー。塩ビシートと防水シートの 耐久接着性を大幅に向上させる

部品構成



納まり図



3.施工手順



既存塩ビシート表面を清掃し、必要に応じて高圧洗浄を行う。

あと付基礎金具設置位置を確認の上、墨出しを行う。墨出しは使用する架台の調整可能寸法に基づいた精度で行う。



墨出し後、既存塩ビシート防水面の金具取付部に50cm角程度で「オートンシーラー・プライマーOP-2017」を刷毛等にて塗布する。
塗布量：0.3～0.5kg/m²。乾燥時間は1時間程度とする。



乾燥した「プライマーOP-2017」の表面にブチルゴムシート用接着剤を刷毛・ローラー等で塗布する。(塗布量：0.3kg/m²)
その後1～2時間(気象条件によって異なる)の乾燥時間を設ける。



あと付基礎金具設置個所に下部防水シートを下面の離型紙をはがしながら貼り付ける。
下部防水シートは貼り直しができないので注意する。また、シート内にエアが入り込まないように注意する。



下部防水シートの上面の離型紙をはがし、①の墨出しに基づき、下部防水シートの上に再度墨出しを行う。



墨出しに金具上のマークを合わせながら、あと付基礎金具を下部防水シート上面に接着させ、固定穴6ヶ所に直径8mm、深さ50mmのアンカープラグ用の穴をドリルで開ける。
穴開けは下部防水シート上面露出部を離型紙等で養生して、集塵を行いながら作業し、穴開け後、穴の中の切り粉は確実に除去する。



穴開け後、各々の穴にエポキシ接着剤を注入する。



あと付基礎金具をφ6×50の固定ねじ6本で固定する。
固定ねじの締め込み終了後、アンカープラグの浮き上がりや引きちぎれがない事を確認する。
この後、下部防水シート上面の養生材(離型紙等)を除去する。



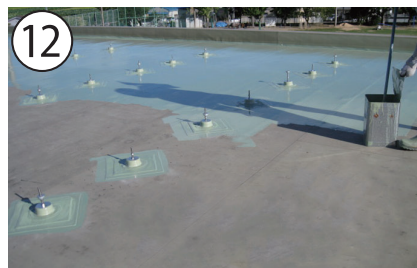
下部防水シートの上面およびあと付基礎金具の表面に、ブチルゴムシート用接着剤を塗布する。
ブチルゴムシート用接着剤の指触乾燥確認後上部防水シートの離型紙をはがし、あと付基礎金具の上から被せ、シワが出ない様、且つ、エアが入り込まない様貼り付け、ローラー押さえを満遍なく行う。



上部防水シートの四周および中央穴端面に、ブチルゴムシート用接着剤を塗布しシールする。



以上の作業を終えたら現場監督者に連絡・点検のうえ、不備な箇所がある場合は直ちに手直しを行う。



点検が終了したら、最終工程として上部防水シートの表面にトップコートを塗布して完了とする。(塗布量：0.25kg/m²)